

# 神戸昇天教会月報

☎652-0015 神戸市兵庫区下祇園町39番7号 神戸昇天教会

牧師 小南 晃 電話 (078) 361-4490  
 FAX (078) 361-4539  
 編集 「月報」編集委員 振替口座 01110-2-10517

## 今年の標語

「来てみませんか」と、誘える教会を目指そう。

## 努力目標

- ◎ 祈り合う交わり。
- ◎ 宣教協議会を開く。
- ◎ 教会ホームページとリーフレット作成。
- ◎ 地域との交流促進。

**聖語** 喜ぶ人とともに喜び、泣く人とともに泣きなさい(ロマ 12:15)。

## 宣教協議会開催から

(イエスは)話し終わったとき、シモンに、「沖に漕ぎ出して網を降ろし、漁をなさい」と言われた。シモンは、「先生、わたしたちは、夜通し苦勞しましたが、何も獲れませんでした。しかし、お言葉ですから、網を降ろしてみましよう」と答えた。(ルカ5:4-5)

司祭 ミカエル 小南 晃

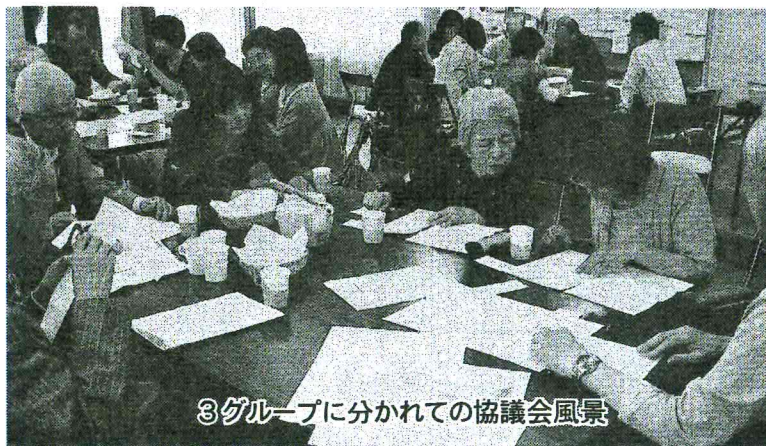
5月27日(日)聖霊降臨日の礼拝後、会館ホールで、当教会の宣教協議会が催されました。

昨年7月開かれた、教区の宣教協議会には、牧師と4人の信徒が参加し、10月にはその報告会として、「宣教について考える会」を開きました。教区宣教協議会では「ワークシート」を用いての作業が行われましたが、当教会の委員会では、最初、そこに盛り込まれた質問、方法、数値的評価といった内容について、難かしく感じられ、また馴染まないのではというのが、正直な感想でした。

今年に入って、教区宣教委員会から「ワークシート」を使用した宣教協議会開催の方法や目的について委員の方に説明に来て頂き、質問や意見交換を行った上で、当教会での宣教協議会の開催を決定しました。

### 協議会の経過

協議会は、教区の宣教協議会出席者が進行役・世話役を担当する形で、出席者を3グループに分け、



3グループに分かれての協議会風景

それぞれのグループに世話役がついてワークシートの結果をまとめてきました。

詳しい分析と報告は、後日行いたいと思いますが、まずはワークシートをまとめるという共同作業をすることによって、お互いに教会について、また宣教について思っていることを、よりフランクに話し合えたと言えると思います。そしてこの1回だけの開催ではなく、今後とも継続して開催し、目標策定に向かおうというコンセンサスが得られたのではないかと思います。

### 経験から一步離れて

ところで、教会としての年度目

標といった取り組みの仕方は、当教会ではすでに半世紀近い歴史と経験があります。月報表題部(↑上記)には、毎年の目標、標語、聖語が掲げられて来ました。そして、例えば「地域との交流促進」など僅かずつではありますが、目標に沿って進んできているものもあります。

そうした状況の中で、改めて宣教協議会の開催を求められると、どうしても「今まででもやって来たこと

ではないか」という思いがしないわけではありません。そうした中でワークシートの利用、数値目標の設定などということを知ると、教会に馴染まないのでは…という思いもします。しかし、そのよう

な時、今一度、私たち自身の経験や教会の歴史から一步離れて、「試してみよう」という姿勢が必要なのかも知れません。

歴史と経験は大切な財産です。しかし、それに捉われすぎると一種の高慢さにつながる危険もあります。冒頭の聖句についてですが、ベテランの漁師であったペトロにすれば、明るくなってから網を降ろしたところで、魚は逃げるだけで無駄だと思ったことでしょうか。しかし、イエスの言葉に「お言葉ですから…」と、腰を上げたのでした。私たちも宣教に関しては、まずはこの腰の軽さを身に付けて参りたいと思います。

### 定例集会

日 午前7時 早朝聖餐式  
 " 9時15分 教会学校  
 " 10時30分 聖餐式・説教  
 午後6時 夕の礼拝

火 午前10時30分 聖書研究会  
 土 午前10時30分 教会掃除  
 (ご奉仕をお願いします)